

豊橋市細谷小学校「五並中と交流」



感染対策で体が離れても心は一つ

細谷小学校では、五並中学校との音楽交流会をコロナ禍のため中止していたが、四年ぶりに開催することができた。

十一月一日、五並中学校の全校生徒が来校した。ふだんはがらがらの体育館が人でいっぱいになった。子どもたちは、わくわく感を隠しきれない様子だった。

五並中学生会の司会が会の進行をした。小中それぞれ八グループにわかれた。初めは、レクリエーションで交流を深めた。感染症の予防対策として、会話をせず、身ぶり手ぶりでじゃんけんをし、勝った子の列が長くなる『ソーシャルディスタンスじゃんけん列車』は、大いに盛り上がった。

例年行ってきた音楽交流の全校合唱は行わず、各校の代表が一曲ずつ歌うのみとした。六年生の歌の後、中学三年生が合唱コンクールの自由曲を披露した。子どもたちは、中学生の響き合う歌声に聞き入っていた。



会が進むにつれ、子どもたちが小中学校の枠を超えて交流するほほえましい姿が随所にみられた。

725 東愛知 (福井浩二教諭)